

こころに残る景観資源発掘プロジェクト次回テーマについて

	① 自然景観	② 歴史・文化景観	③ 季節景観
概要（選定の理由）	<p>市内には葛城山や神於山、また丘陵部があり、牛滝川、春木川、津田川が流れている。また、久米田池を始め数多くのため池が分布している。これら自然と共存してきた人々の暮らしにより形成された景観は、ほとんどの市立小学校校歌に採用されているなど地域の人々の愛着があり、今後も豊かな自然とのふれあいのある景観をまもり、はぐくみ、次の世代へつないでいく必要があるため本プロジェクトを実施するものである。</p>	<p>市内には、遺跡や古墳、寺社仏閣など各時代を象徴するものや、中世の城下町や街道など、まちの発展とともに地域で育まれた歴史により形成される景観が多く存在している。また、地域で営まれてきた祭事や風習などの文化は、集落の景観を特徴づけ、長く守り継がれてきた価値と魅力が高いものである。</p> <p>このような歴史、文化的な景観を再確認し、次世代に継承していく必要があるため、本プロジェクトを実施するものである。</p>	<p>市内には、四季折々の風景や習わしなどがあり、地域に暮らす人々の営みや地域性が色濃く特徴づける景観が多く存在する。また、季節により様々な表情を演出する景観は、本市の多様性を象徴し、先人たちが培ってきた地域の魅力を発掘することが期待される。</p> <p>このような季節ごとの景観を再認識し、景観啓発に寄与することが期待されるため、本プロジェクトを実施するものである。</p>
イメージ写真			
募集テーマ	<p>自然豊かな風景が感じられるもの 豊かな生態系の育みが感じられるもの 自然とともに生きる人々の営みや四季折々の趣が感じられるもの 地域を特徴づける自然が感じられるもの</p>	<p>歴史や伝統を感じさせ、魅力が感じられるもの 歴史文化を保全しながらも活用し、賑わいや親しみが感じられるもの 人々のこころに残る思い出の場所となっているもの 昔から変わらない人々の営みや四季折々の趣が感じられるもの</p>	<p>季節の移ろいや、人々の営みが感じられるもの 地域を特徴づける、または核となる景観要素が感じられるもの まちなみや自然などから四季折々の趣が感じられるもの 行事や習わしなど年中行事として継承され、人々の暮らしが感じられるもの</p>
景観上の視点と評価項目	<p>住民の自然環境への意識を高めている 土地の起伏や形状などが確認でき、空間のスケールが感じられる 集落との調和が図られ、郷土への哀愁と懐かしさが感じられる 里地里山景観が感じられる</p>	<p>住民の歴史・文化の保全活動への意識を高めている 地域の歴史や文化などの風情が感じられる 昔から変わらない、懐かしさや故郷が感じられる 郷土への哀愁が感じられる</p>	<p>季節が感じられ、地域を特徴づけている 地域が培ってきた営みや賑わいが色濃く表現されている 年中行事や暦など古くからの取組が感じられる 郷土への哀愁が感じられる</p>
景観上期待される効果	<p>まちなみにおける自然や環境保全への啓発 四季の移ろいや緩衝帯としてのまちの彩り 市街地における緑の創出とまちづくり活動への動機づけ</p>	<p>埋もれていた記憶の発掘と継承 歴史、文化、ふるさとなど、多面的な広がり</p>	<p>季節の移ろいにより変化するまちなみ景観の啓発 わがまちへの愛着と誇りの創出 埋もれていた記憶の発掘と継承</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> 山：1位(54.4%)、田園：4位(29.3%)、緑地：8位(18.9%) (H30 まちかど審査におけるアンケートで最多) 対象エリアが限定されてしまう恐れ 過去のプロジェクトテーマと重複する恐れ 	<ul style="list-style-type: none"> お城や寺社仏閣：2位(49.6%)、歴史：3位(39.5%) (H30 まちかど審査におけるアンケートで上位) 対象エリアが限定されてしまう恐れ 建造物単体となってしまう恐れ 	<ul style="list-style-type: none"> 季節：6位(24.3%)、まちなみ：7位(22.3%) (H30 まちかど審査におけるアンケート) 過去のプロジェクトテーマ（樹木、水辺）と重複する恐れ

こころに残る景観資源発掘プロジェクト次回テーマについて

	④ 夜間景観	⑤ 眺望景観	⑥ 賑わい景観
概要（選定の理由）	<p>市内には、街を演出するイルミネーションや祭礼時の献灯台など岸和田らしい夜間景観が多く存在している。これら夜間景観は、まちの新たな魅力や賑わいを感じさせるものや、近年、工場や公共施設など新たなまちの価値として注目されている。</p> <p>また、市内の夜間景観をより向上させ、環境や安全に配慮したまちづくりとなるよう本プロジェクトを実施するものである。</p>	<p>海から山まで連なる本市景観計画において、シンボル又はランドマークに位置づけている岸和田城や神於山などに象徴されるように、市内の地勢やまちなみを特徴づける眺望景観は、まちの魅力を再認識し、新たな価値の創出に期待できる。</p> <p>また、近景では気づかない景観要素を遠景で発掘する事で、まちなみと調和した色彩や意匠への配慮に寄与することが期待されるため、本プロジェクトを実施するものである。</p>	<p>市内では、様々な祭事や催しが行われ、多くの人々で賑わいを見せている。こうした賑わいは、まちの活力とそこで暮らす人々の営みが垣間見え、まちの魅力を高める重要な景観要素である。</p> <p>また、こうした賑わいは、祭事などに限らず、年中行事など季節や伝統を感じるものも多く存在し、地域のつながりや世代を超えた絆などまちの魅力を再認識することが期待されるため、本プロジェクトを実施するものである。</p>
イメージ写真			
募集テーマ	<p>夜間照明によりまちの魅力や賑わいが感じられるもの</p> <p>地域のつながりや、親しみが感じられるもの</p> <p>人々の営みや四季折々の趣が感じられるもの</p> <p>地域を特徴づけるまたは個性が感じられるもの</p>	<p>まちなみやランドマークとの連続性が感じられるもの</p> <p>山並みや海岸線など自然地形との関連性が感じられるもの</p> <p>まちの成り立ちや、遠景によるまちの広がりが感じられるもの</p> <p>地域を特徴づけるまたは個性が感じられるもの</p>	<p>地域を特徴づける、または核となる景観要素が感じられるもの</p> <p>暮らしや生活など身近にあり魅力的であると感じられるもの</p> <p>歴史の風情や洗練された新しさにより魅力が感じられるもの</p> <p>賑わいや親しみ、四季折々の趣が感じられるもの</p>
景観上の視点と評価項目	<p>住民の景観に関する意識を高めている</p> <p>まちの魅力や賑わいが感じられる</p> <p>照明等により洗練されたデザインが感じられる</p> <p>環境や安全性に配慮が見られるもの</p>	<p>まちなみを象徴するランドマークとの連続性や調和が感じられる</p> <p>地勢やまちの成り立ち、変化が感じられる</p> <p>地形地物との関わりや人々の営みが感じられる</p> <p>まちの魅力や魅力が感じられる</p>	<p>人々が織りなす営みや賑わいが色濃くにじみ出ている</p> <p>生活景として地域に馴染み、特徴づけている</p> <p>まちなみを彩り、潤いを創出している</p> <p>四季の移り変わりが感じられる</p>
景観上期待される効果	<p>夜間照明によるまちの演出や賑わいへの啓発</p> <p>まちの魅力やデザインへの演出への啓発</p> <p>まちづくり活動や取組への動機づけ</p>	<p>まちなみのシンボルなどを明確にし、眺望景観に対する配慮への啓発</p> <p>まちなみとの調和や、わがまちへの愛着と調和の創出</p> <p>自然と共存してきたまちづくりへの継承</p>	<p>明確な景観資源のない市街地における景観形成の目標像の構築</p> <p>わがまちへの愛着と誇りの創出</p> <p>埋もれていた記憶の発掘と継承</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> 賑わい：9位(5.4%)、景観に配慮した市民活動：11位(5.1%) (H30まちかど審査におけるアンケートで最多) 対象エリアや対象物件が限定されてしまう恐れ 取組が期間限定となる恐れ 	<ul style="list-style-type: none"> まちなみ：7位(22.3%) (H30まちかど審査におけるアンケートで上位) 対象エリアや対象物件が限定されてしまう恐れ 景観資源として評価する基準に懸念 	<ul style="list-style-type: none"> まちなみ：7位(22.3%)、賑わい：9位(5.4%) (H30まちかど審査におけるアンケート) 対象エリアや対象物件が限定されてしまう恐れ 取組が期間限定となる恐れ